



小松ウォール工業株式会社 | 東証プライム 7949

2026年3月期第3四半期 決算補足資料

2026年1月29日

■ 2026年3月期3Q 決算概要	3
■ 2026年3月期 業績予想	7

2026年3月期3Q累計実績

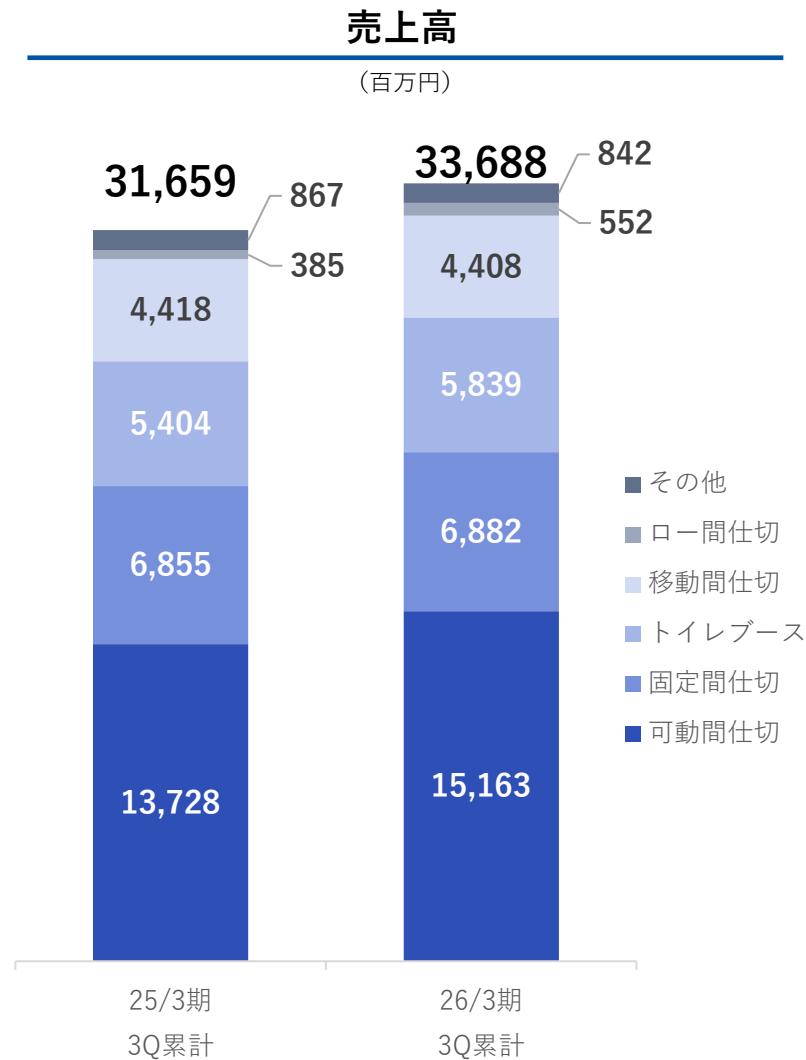
- オフィス向けが引き続き好調、学校や文化施設向けも増収で売上高は6.4%増収
- 品目別では可動間仕切やトイレベースはオフィス向けが好調、一方で移動間仕切は宴会場など宿泊施設向け等が減少
- 高付加価値製品の販売増加により、売上総利益率も1.1ポイント上昇、人材投資等の販管費増加を吸収し、営業利益は26.8%増益
- 高水準の受注残が継続し、受注残は2.1%増加。可動間仕切・トイレベースはオフィス向け等が増加、移動間仕切も宿泊施設向けがプラスに

2026年3月期予想

- 通期は期初予想継続。売上高は4.2%増の465億円、増収効果や高付加価値製品の販売増加による売上総利益率上昇により、営業利益は11.7%増の40.6億円を予想 オフィスのリニューアル需要の好調継続を見込む
- 2026年1-3月期に限れば、3Qまでの前倒し出荷等もあったため、やや慎重な予想

株主還元

- 期初に配当方針を純資産配当率（DOE）3%から6%水準に変更
- 2026年3月期の配当も期初計画を継続し、前期比倍増の130円を予想



2026年3月期第3四半期 決算概要説明

2026年3月期3Q 決算概要

- オフィス向けが引き続き好調、学校や文化施設向けも増収となり、売上高は6.4%増収、社内計画比上振れて着地
- 高付加価値製品の販売増加により売上総利益率も1.1ポイント上昇、人材投資等の販管費増加を吸収し、営業利益は26.8%増益
- 2025年10-12月期も、オフィス向けの好調等により売上高は9.0%増収、営業利益は31.1%増益と2Qに続き好調継続

単位：百万円	2024年3月期3Q累計		2025年3月期3Q累計		2026年3月期3Q累計		
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比
売 上 高	31,358	100.0%	31,659	100.0%	33,688	100.0%	6.4%
売 上 総 利 益	10,590	33.8%	10,911	34.5%	11,984	35.6%	9.8%
販 管 費	7,985	25.5%	8,983	28.4%	9,538	28.3%	6.2%
営 業 利 益	2,605	8.3%	1,927	6.1%	2,445	7.3%	26.8%
経 常 利 益	2,688	8.6%	2,016	6.4%	2,490	7.4%	23.5%
当 期 純 利 益	1,850	5.9%	1,362	4.3%	1,659	4.9%	21.8%
1 当 期 純 利 益 * 株 主 持 分	99円41銭	—	74円00銭	—	94円38銭	—	27.5%

* 2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割。1株当たり当期純利益の算出は分割後の株数で遡及修正

- 可動間仕切やトイレベースはオフィス向けが引き続き好調、ロー間仕切も回復、一方で移動間仕切は宴会場など宿泊施設向けが減少
- 高水準の受注残が継続し、受注残は2.1%増加。可動間仕切・トイレベースはオフィス向け等が増加、移動間仕切も宿泊施設向けがプラスに

単位：百万円	2025年3月期3Q累計	2026年3月期3Q累計					
		売上高	売上高	前年同期比 増減率	受注高	前年同期比 増減率	受注残高
合 計	31,659	33,688	6.4%	37,073	0.8%	22,282	2.1%
└ 可動間仕切	13,728	15,163	10.4%	16,296	2.0%	6,416	1.9%
└ 固定間仕切	6,855	6,882	0.4%	7,354	△8.8%	6,087	△2.3%
└ トイレベース	5,404	5,839	8.0%	6,836	5.6%	4,441	5.5%
└ 移動間仕切	4,418	4,408	△0.2%	5,102	2.1%	4,859	4.8%
└ ロー間仕切	385	552	43.6%	559	25.1%	93	△28.6%
└ そ の 他	867	842	△3.0%	923	9.8%	384	23.1%

■ 新工場建設に向けた投資により有形固定資産が増加、一方で支払等により現預金が減少。総資産は2025年3月期末比11億円減少
ROE上昇に向けて、配当の支払いなどにより純資産の増加を抑制したが、自己資本比率は82.8%と引き続き高い財務安全性を維持

単位：百万円	2024年3月期末	2025年3月期末	2026年3月期3Q末	前期末差
流動資産	32,539	31,322	26,649	△4,673
現預金	17,640	16,714	12,525	△4,189
売上債権・契約資産	13,615	13,231	12,496	△735
棚卸資産	1,123	1,117	1,376	259
固定資産	14,915	15,433	18,976	3,543
有形固定資産	11,767	12,260	15,994	3,734
無形固定資産	385	415	437	22
投資その他の資産	2,763	2,757	2,544	△213
総資産	47,455	46,756	45,625	△1,131
負債	9,388	8,965	7,826	△1,139
買掛金	2,350	2,323	2,271	△52
有利子負債	0	0	0	0
純資産	38,067	37,790	37,799	9
負債純資産合計	47,455	46,756	45,625	△1,131

2026年3月期第3四半期 決算概要説明

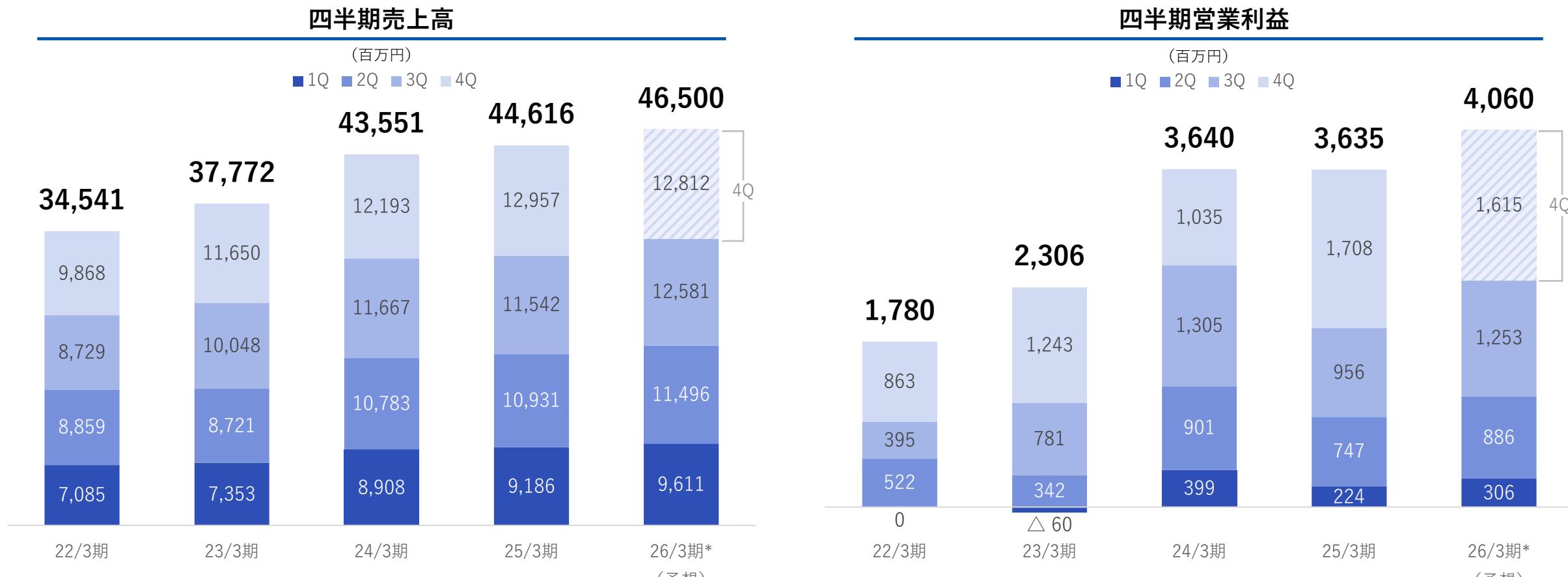
2026年3月期 業績予想

- 通期は期初予想継続。3Q累計の営業利益は社内計画比上振れたが、4Q予定分の前倒し出荷等もあったため、通期予想は継続
- オフィスのリニューアル需要が引き続き好調で、可動間仕切に加え、トイレベースも増収に貢献。売上高は4.2%増収、増収効果や高付加価値製品の販売増加による売上総利益率上昇により、営業利益は11.7%増益を予想
- 期初に配当方針を純資産配当率（DOE）3%から6%水準に変更、2026年3月期の配当も期初計画を継続し、前期比倍増の130円を予想

単位：百万円		2024年3月期		2025年3月期		2026年3月期 通期予想		前期比 増減率
売 上 高		43,551	100%	44,616	100%	46,500	100%	4.2%
営 業 利 益		3,640	8.4%	3,635	8.1%	4,060	8.7%	11.7%
経 常 利 益		3,732	8.6%	3,756	8.4%	4,130	8.9%	10.0%
当 期 純 利 益		2,775	6.4%	2,650	5.9%	2,930	6.3%	10.5%
1 当 株 期 当 純 利 益		149円04銭*		145円64銭*		160円97銭		10.5%
1 配 株 当 当 た り 金		62円50銭*		65円00銭*		130円00銭		100.0%

* 2024年10月1日付で1株につき2株の割合で株式分割。1株当たり当期純利益と1株当たり配当金の算出は分割後の株数で遡及修正

- 2025年10-12月期の売上高はオフィス向けの好調などから9.0%増収、増収や高付加価値製品の増加等により営業利益は31.1%増益
- 2026年3月期もオフィス向けの好調が続くことを主因に増収を予想、売上総利益率上昇により人件費の増加等を吸収し営業増益を予想
- なお、通期計画は継続するが、2026年1-3月期に限れば3Qまでに前倒し出荷もあったことから減収減益を予想



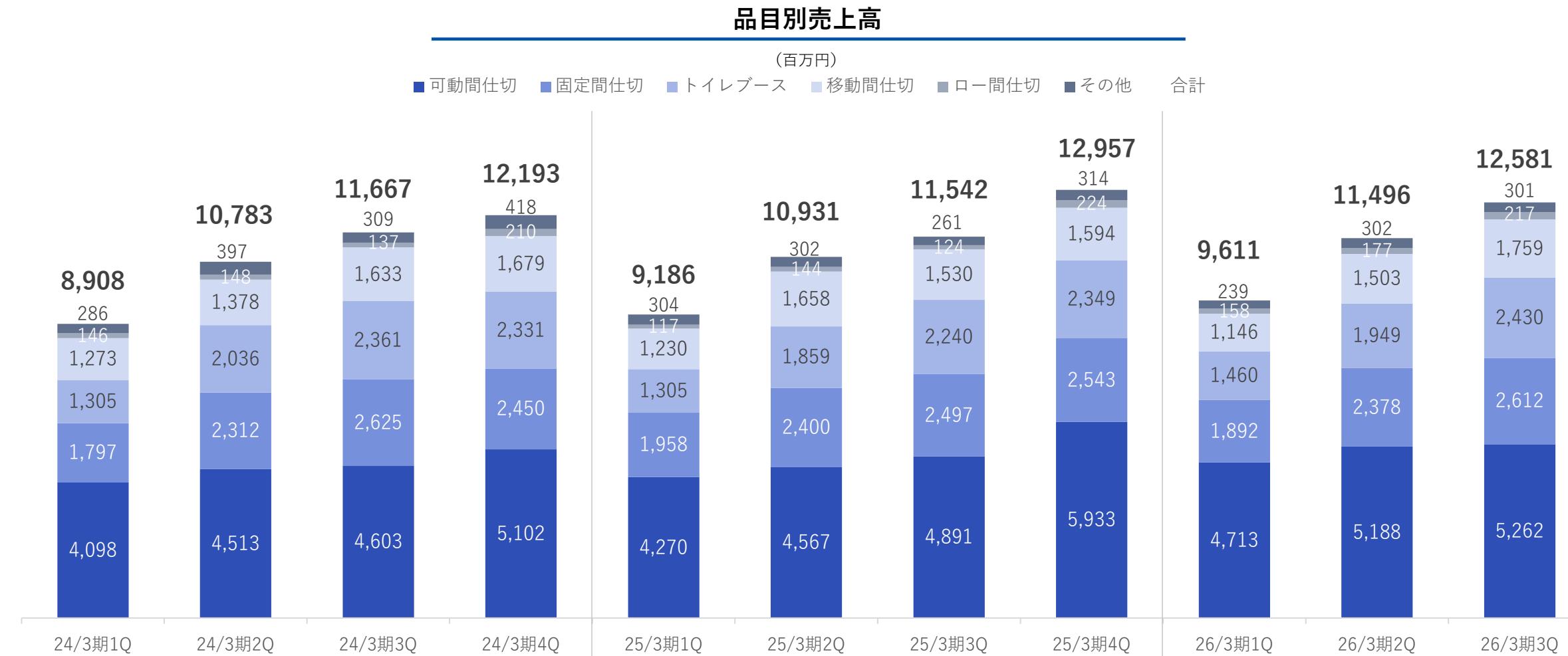
* 26/3期4Qは当社業績予想値

* 26/3期4Qは当社業績予想値

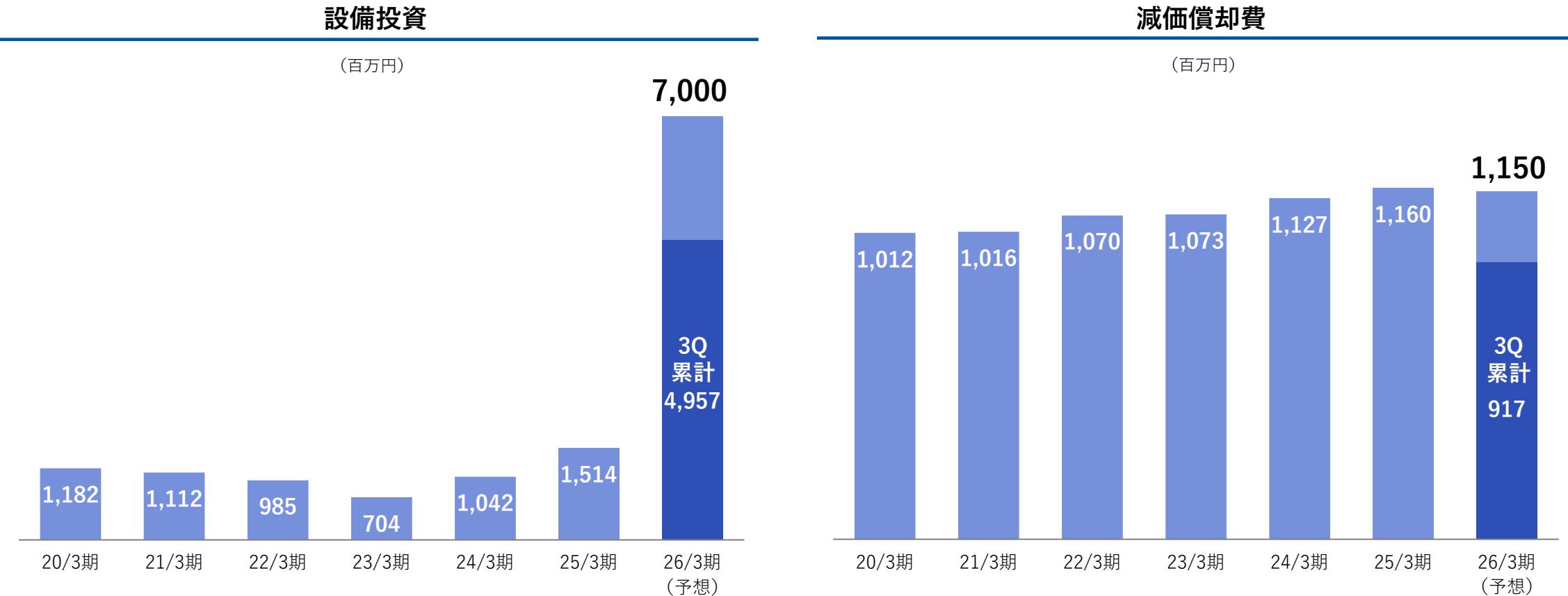
四半期品目別売上高推移

小松ウォール

■ 2025年10-12月期はオフィス向けを中心に引き続き可動間仕切が好調に推移、前年同期比ではトイレベースなど全品目が増収

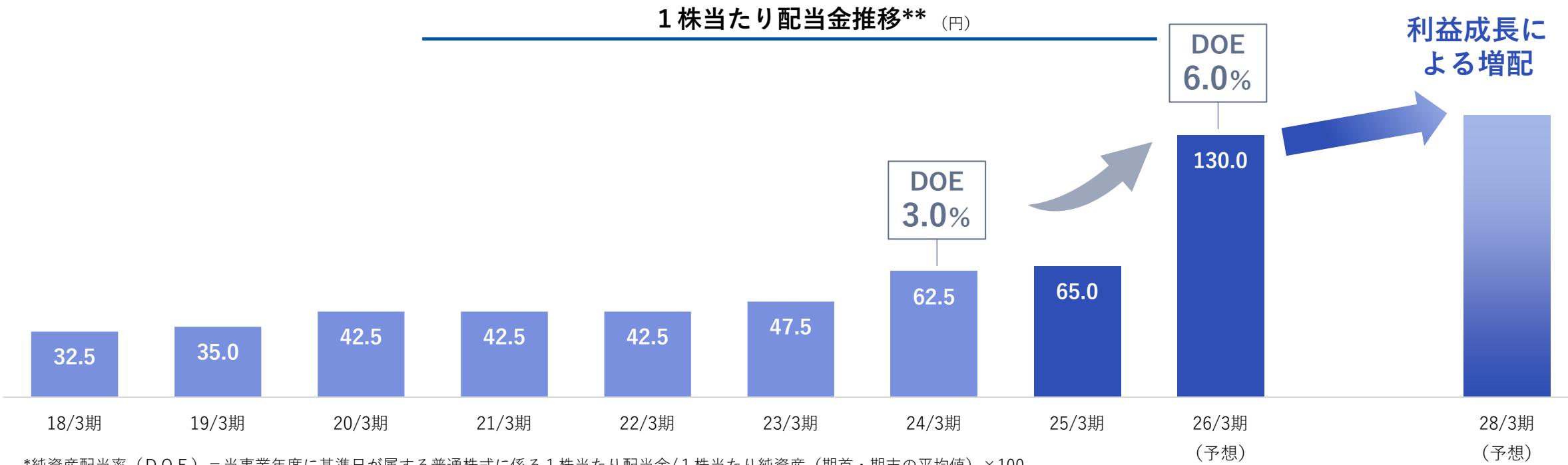


- 2026年3月期は加賀工場2号棟新設、名古屋ショールームへの投資等で70億円の設備投資を計画
- 3Q累計では約50億円の設備投資を実施。2号棟新設投資に30億円、既存工場の機械設備等に6.5億円、名古屋ショールーム関連で3億円等



- 2026年3月期から株主還元方針を変更し、純資産配当率（DOE）6%を目安とした配当へ引き上げ。なお、23年4月にはDOE3.0%下限に変更
- 上記方針に基づき、2026年3月期は前期比倍増の130円への増配を計画

純資産配当率*（D O E）6%を目安とした配当を実施
持続的な成長も実現し、配当水準の安定的向上を目指す





小松ウォール工業株式会社 | 東証プライム 7949

お問合せ先

小松ウォール工業株式会社
社長室
TEL 0761-21-3131(代表)

https://www.komatsuwall.co.jp/form/form.php?form_id=201